

旧大沢家住宅

千葉県指定有形文化財



ご利用案内

開館時間

午前9時30分～午後4時
(火曜日は午後1時～午後4時)

休館日

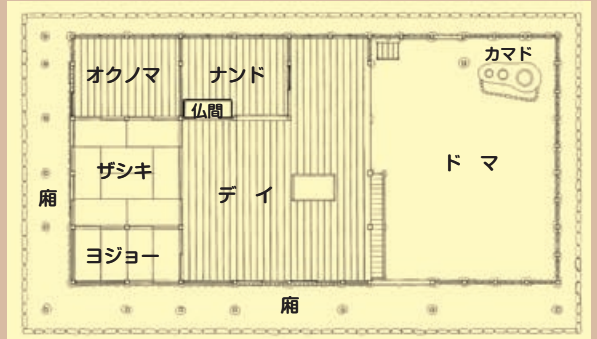
国民の祝日、月曜日(祝日にあたる場合はその翌日も休館)
年末年始(12月29日～1月4日)

入館料 無料

建物の規模・規格

茅葺平屋寄棟造

床面積 144.7㎡(廂部分を含まず)
桁行 17.9m(廂部分を含む)
梁間 9.5m(廂部分を含む)
棟高さ 7.1m
(礎石上端から棟木上端まで)



●所在地 〒275-0017 習志野市藤崎 1-14-43(森林公園内)

●交通 ▶京成津田沼駅から徒歩 20分

▶バスのご利用

- ・ハッピーバス：京成津田沼駅南口から「京成津田沼駅内陸ルート」、または新京成線新津田沼駅北口から「京成大久保駅ルート」で「企業局西」下車徒歩 10分
- ・京成バス：JR 総武線津田沼駅北口から「津 01」「津 02」「津 03」「津 21」「津 31」系統で「電話局」下車徒歩 8分、または「津 32」系統で「習志野企業局」下車徒歩 8分

※車でご来館の方は森林公園の駐車場をご利用いただけますが、収容台数が少ないため、なるべく公共交通機関をご利用ください。

●お問い合わせ

習志野市教育委員会 社会教育課 ☎047-451-1151(内線 462)

旧大沢家住宅の概要

昭和50年(1975)12月12日
千葉県指定有形文化財指定

旧大沢家住宅は、寛文4年(1664)に建築された東日本最古級の古民家です。江戸時代に上総国長柄郡宮成村(現在の千葉県長生郡長生村)の名主をつとめた大沢家の住居として、昭和48年(1973)まで使用されていました。昭和51年、建築当初の姿に移築復原され、同年11月に開館しました。

この住宅は、江戸時代中期までの典型的な房総民家の形式を今に伝えています。その特徴として、開口部が少なく「デイ(出居)」の戸口が格子窓と壁だけで構成されていること、差鴨居が少ないこと、大黒柱が使われておらず床の間もないことなどがあげられます。

「ドマ(土間)」では民具を展示し、午前中はカマドで火を焚いております。古民家ならではの落ち着いた雰囲気と趣をお楽しみください。

※天候により、カマドで火を焚かない日があります。



旧大沢家住宅の四季